

### Ⅲ 農業委員会活動

当委員会は、昭和21年に農地委員会として設置されていましたが、昭和26年「農業委員会等に関する法律（昭和26年法律第88号。以下「法」という。）」の施行により、昭和26年7月函館市農業委員会として発足し、その後、近隣市・村との合併により昭和44年7月に函館市銭亀沢農業委員会を、昭和50年7月に函館市亀田農業委員会を合併して現在に至っています。

農業委員会は、主に農地の権利移動や転用等の許可など、農地法に定められている事項の事務ならびに農業および農業者の公正な利益代表として、農業振興や農業者の地位向上を図ることなどの業務を行っています。

また、平成28年4月に改正法が施行され、「農地等の利用の最適化の推進」が農業委員会における最も重要な事務に位置づけられたことに伴い、平成29年7月に農地利用最適化推進委員を新設し、担い手への農地利用の集積・集約化、遊休農地の発生防止・解消、新規参入の促進等の活動に取り組んでいます。

#### 1 農業委員会の構成

(単位：人)

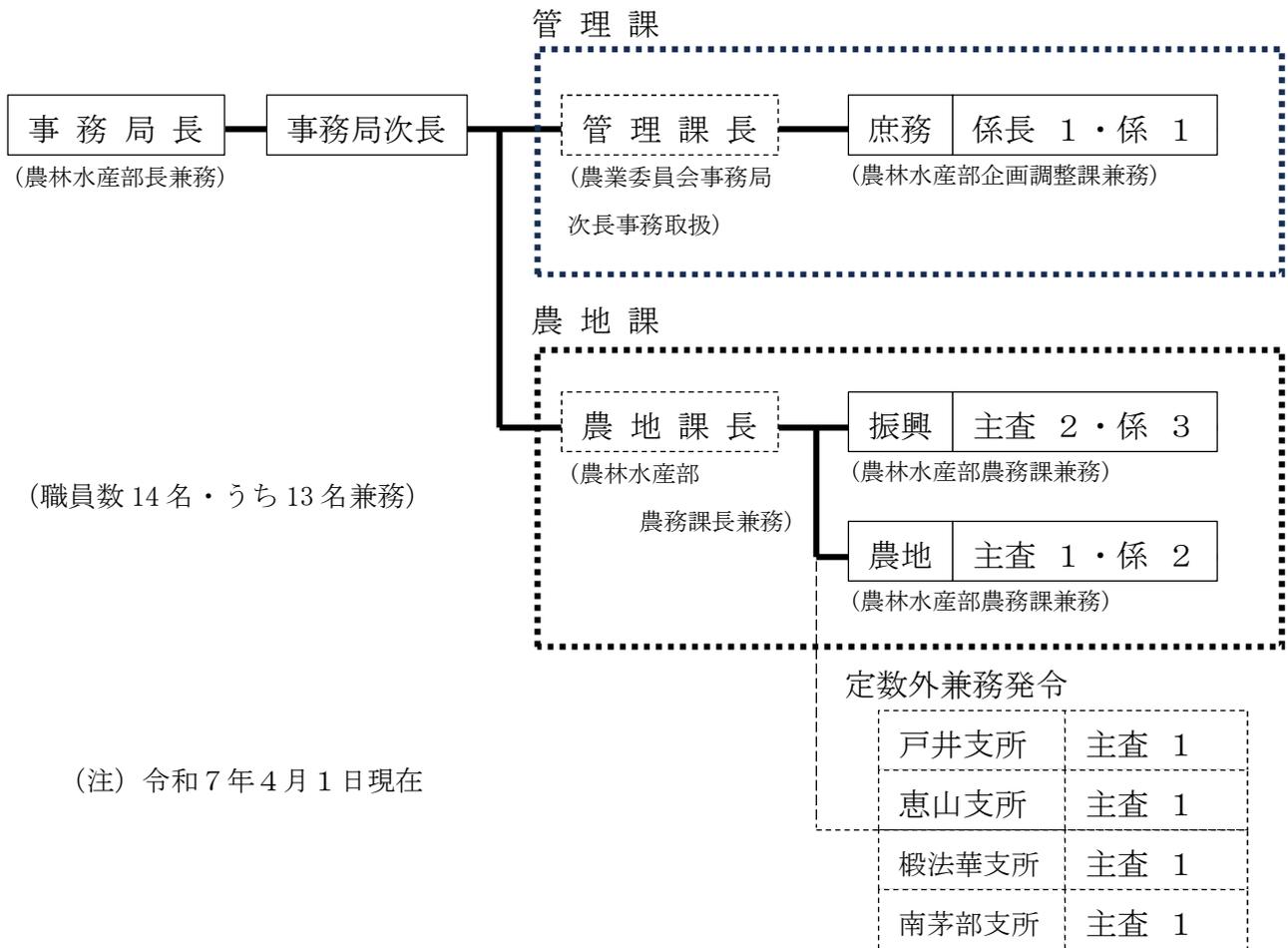
区 分 名 称	定数	認定 農業者	認定農業者 に準ずる者	中立 委員	その他	(参考)	
						40代 以下	女性
農 業 委 員	9	6	2	1	—	1	1
農地利用最適化 推 進 委 員	8	5	2	—	1	1	1

(注) 農 業 委 員：令和7年4月1日現在  
農地利用最適化推進委員：令和7年4月1日現在

#### 2 活動状況（令和6年）

会 議 名 称	構 成 員	開 催 数
総 会	9人(令和6年1月～令和6年12月)	12回
農業委員・推進委員合同会議	17人(令和6年1月～令和6年12月)	3回

### 3 事務局の構成



### 4 歳出予算資料

(単位：千円)

事 項	令和 3 年度	令和 4 年度	令和 5 年度	令和 6 年度	令和 7 年度
一般会計予算	134,430,000	137,430,000	139,100,000	143,270,000	152,490,000
農林水産予算	1,159,492	1,110,356	1,354,436	1,432,440	1,399,007
農 林 費	467,808	301,132	361,361	413,916	432,117
農業委員会費	11,100	10,792	10,823	12,703	11,155
委員報酬	8,376	8,376	8,451	8,376	8,376
旅 費	803	795	806	1,468	1,206
需用費	557	517	512	489	459
役務費	58	58	58	58	156
委託料	0	0	0	1,329	0
使用料及び賃借料	1,084	824	774	761	741
負担金	222	222	222	222	217

(注) 職員人件費を除く

## 5 農業委員会名簿

### (1) 農業委員名簿

議席番号	氏 名	摘 要
1	川 村 稔	中 立 委 員
2	立 藏 義 春	会 長
3	佐 藤 勉	
4	大 槻 寅 男	
5	八 戸 千 修	
6	山 田 美代子	
7	近 江 政 夫	
8	菅 原 秀 樹	会長職務代理者
9	西 浦 克 彦	

(注) 令和5年7月22日より

### (2) 農地利用最適化推進委員名簿

	氏 名	担当区域
1	佐 藤 均	東 部 地 区
2	金 澤 賢 昌	
3	泉 宗 伯	
4	松 浦 麻紀子	
5	松 岡 悟 朗	中 央 部 地 区
6	佐々木 芳 勝	
7	山 口 修	北 部 地 区
8	保志場 清 光	

(注) 令和5年7月31日より (一部の委員は、令和5年10月5日および令和6年4月1日より)

担当地区 [東部・中央部・北部]

[東 部]: 紅葉山町・庵原町・東畑町・鉄山町・蛾眉野町・根崎町・高松町・志海苔町・瀬戸川町・赤坂町・銭亀町・中野町・新湊町・石倉町・古川町・豊原町・石崎町・鶴野町・白石町・小安町

[中央部]: 田家町・柏木町・深掘町・湯浜町・湯川町3丁目・戸倉町・花園町・日吉町1丁目~4丁目・上野町・高丘町・滝沢町・見晴町・鈴蘭丘町・上湯川町・銅山町・旭岡町・鱈川町・寅沢町・亀尾町・米原町・中道2丁目・山の手2丁目~3丁目・本通1丁目・本通3丁目~4丁目・鍛冶2丁目・陣川町・神山町・神山1丁目・神山3丁目・東山町・東山1丁目~3丁目・赤川町・亀田港町

[北 部]: 富岡町2丁目・美原3丁目~5丁目・亀田中野町・北美原1丁目・北美原3丁目・石川町・桔梗町・桔梗1丁目~5丁目・西桔梗町・昭和町・昭和2丁目~4丁目